

2025年4月15日

## 2025年度 第1回 インテグリティ研修会開催要項

(一財)北海道バスケットボール協会  
専務理事 森野和泰  
法務部部長 加藤 隆明

- 1. 目的** インテグリティ精神の理解を進化させ、指導者・選手・保護者に対し、インテグリティを学ぶ機会を提供することで、バスケットボールにおける様々な活動において「暴力・暴言を許さない！」という規範意識を高揚させる。スポーツコンディショニングに関する基礎・基本を習得する、競技会において最大のパフォーマンスを発揮出来ることを目指すとともに、スポーツ界において、暴力・暴言を根絶することを目的とする。
- 2. 開催日時** 2025年5月24日(土) ※受付時間：14時30分～  
第一部：15時00分～17時00分(スポーツセルフコンディショニング研修)  
第二部：17時15分～19時00分(インテグリティ研修)
- 3. 会場** 札幌コンベンションセンター「小ホール」：札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1  
※ 札幌市営地下鉄東西線東札幌駅出口1番(徒歩8分)  
※ 駐車場有(有料)
- 4. 主催** (一財)北海道バスケットボール協会
- 5. 主管** (一財)北海道バスケットボール協会 法務部・スポーツ医科学委員会
- 6. 研修会** **第一部** 《～吉田聡美先生に学ぶ、セルフコンディショニング研修～》  
○講師紹介 (公財)北海道スポーツ協会理事・競技力向上委員会常任委員  
(一財)北海道バスケットボール協会理事・スポーツ医科学委員会副委員長  
○講義内容「資料配布・投映」
  - ・選手がどんな状況下においても最高のパフォーマンスを発揮するためのコンディショニング、(自律神経から見た分析、対応方法とその実技を含んだコンディショニングの可視化、試合と練習の違い)、家庭(保護者)が支える選手のコンディションサポート(例：良かれと思っていた誤ったサポート[言葉がけのOKとNG・過剰対応と対応ポイント])の紹介
  - ・指導者がどんな時も、冷静さを失わないアンガーマネジメント(怒りと叱るとの違い、怒りが発生する要因・自己分析・コントロール方法)
  - ・選手と大人(指導者・保護者)の良好な関係作り「選手が自分の考えを、伝えられるためには!?(選手が意見をいえない要因、意見を伝えやすくするためには)」○質問
  - ・参加者より“困っている”“悩んでいる”などの質問を受ける○講師講評

## 第二部 《～豊田則成先生に学ぶ、インテグリティ基礎研修～》

【テーマ：バスケットに暴力・暴言はいらない！】

【テーマ：最高の舞台(コート)で、最大のパフォーマンス発揮のするために！】

○講師紹介 びわこ成蹊大学教授・副学長

○講義内容「資料配布・投映」

- ・スポーツにおけるインテグリティの現状とバスケット界の現状

(参加者が衝撃を受けるような事実および、気づいていない身近に起きている事実(コンプライアンスの欠如・理解不足による誤った解釈など))

- ・指導者だけの問題ではない、選手・保護者(観客)が果たすインテグリティ

- ・参加者のインテグリティ理解度チェック

○ディスカッション「前後左右の人とペアになって、気づいたこと、感じたことを話し合う」

○意見交流(発表) 進行役による指名もしくは、参加者の挙手による発表2～4名程度

○講師講評

7. 参加対象
- ・JBAに登録する指導者・選手および保護者
  - ・各地区協会・各種連盟役員、HBA 役員
  - ・JBA 公認コーチ(※ 第一部・第二部両方を受講時「リフレッシュポイント2P付与事業」)
  - ・その他、関係者

8. 定員 193名(定員に達し次第、申し込みは締め切らせて頂きます。)

9. 問い合わせ (一財)北海道バスケットボール協会 事務局

TEL 011-820-1632

※ 問い合わせの内容によっては、法務部が対応いたします。

10. 申し込み **※リフレッシュ研修とする方は、TeamJBAの方から申し込みをお願いします。**  
(以下から申し込まれない場合は、リフレッシュポイントが付与されません)  
<https://team-jba.jp/member/workshop-applying/24073/detail>

**※リフレッシュ研修とされない、一般の申し込みの方は以下のQRコードから申し込んでください。**

※ 申込みフォーム内容

① 氏名

② 性別

③ 所属 U12/U15/U18/社会人/大学/専門学校/役員(地区協会・HBA 役員)

④ 種別 指導者・選手・保護者・その他

※ 締め切り 5月7日(水) 一次〆切



<https://forms.gle/9nrXz1z2reF7r61QA>